

第 74 巻 (2020 年) 特集

(本体 2,700 円 + 税)

1 月号 [No.1]	肝胆膵外科における低侵襲手術と臓器温存手術	
2 月号 [No.2]	鼠径部ヘルニア手術を極める	
3 月号 [No.3]	大腸癌手術におけるリンパ節郭清の理論と手技	
3 月臨時増刊号 [No.4]	消化器外科手術の論点 2020 —誌上ディベートと手術手技	(本体 8,000 円 + 税)
4 月号 [No.5]	内視鏡外科手術に必要な局所解剖—肝胆膵脾	
5 月号 [No.6]	内視鏡外科手術に必要な局所解剖—食道・胃	
6 月号 [No.7]	膵頭十二指腸切除に必要な外科解剖と手術手技	
7 月増大号 [No.8]	大腸外科手術におけるトラブルシューティング	(本体 4,400 円 + 税)

第 73 巻 (2019 年) 特集

(本体 2,700 円 + 税)

1 月号 [No.1]	腹腔鏡下胃切除後体腔内再建の Knack & Pitfalls	
2 月号 [No.2]	腹部外傷の救急手術手技 2019	
3 月号 [No.3]	誌上ディベート 肝胆膵外科における controversial surgery	
3 月臨時増刊号 [No.4]	高度進行消化器癌に対する手術	(本体 8,000 円 + 税)
4 月号 [No.5]	内視鏡外科手術における助手・スコピストの役割	
5 月号 [No.6]	食道癌手術の最前線—合併症ゼロを目指した私の秘訣	
6 月増大号 [No.7]	肝胆膵外科手術におけるトラブルシューティング	(本体 4,400 円 + 税)
7 月号 [No.8]	外科解剖に基づく腹腔鏡下横行結腸癌手術	
8 月号 [No.9]	術前シミュレーション・術中ナビゲーションを駆使した消化管手術	
9 月号 [No.10]	ICG 蛍光法を用いた肝胆道外科手術	
10 月号 [No.11]	腹腔鏡下大腸癌手術におけるメインデバイスの選択	
11 月号 [No.12]	いまだからこそ見直される乳房温存手術	
12 月号 [No.13]	大腸外科における低侵襲手術の最前線	

第 72 巻 (2018 年) 特集

(本体 2,700 円 + 税)

1 月号 [No.1]	この手術に欠かせない必須デバイス紹介—こだわりの理由と正しい使用法	
2 月号 [No.2]	胆道疾患に対する腹腔鏡手術	
3 月号 [No.3]	急性腹症の外科手術 2018	
3 月臨時増刊号 [No.4]	合併症ゼロを目指した最新の低侵襲内視鏡外科手術	(本体 8,000 円 + 税)
4 月号 [No.5]	下肢静脈瘤の手術	
5 月号 [No.6]	小児外科における消化器内視鏡外科手術	
6 月増大号 [No.7]	腹部ヘルニア手術のすべて	(本体 4,400 円 + 税)
7 月号 [No.8]	虫垂疾患に対する腹腔鏡手術	
8 月号 [No.9]	難治性肛門疾患の手術治療	
9 月号 [No.10]	胆管癌の手術	
10 月号 [No.11]	消化器外科 ロボット支援手術の実際	
11 月号 [No.12]	腹腔鏡下腓体尾部切除の手術手技	
12 月号 [No.13]	括約筋間直腸切除術 (ISR) の手術手技	

第 71 巻 (2017 年) 特集

(本体 2,700 円 + 税)

6 月増大号 [No.7]	潰瘍性大腸炎・クローン病手術のすべて	(本体 4,400 円 + 税)
7 月号 [No.8]	胃全摘後空腸パウチ再建・噴門側胃切後再建—その有用性と安全に行うコツ	
8 月号 [No.9]	攻めるか守るか 直腸癌手術の機能温存と拡大切除	
9 月号 [No.10]	肝移植手術に学ぶ	
10 月号 [No.11]	食道胃接合部癌の手術	
11 月号 [No.12]	直腸癌に対する経肛門アプローチのすべて	
12 月号 [No.13]	腹腔鏡下肝切除に必要な外科解剖と手術手技	

その他のバックナンバーは、弊社ホームページ (<http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>) をご参照ください。
在庫のお問い合わせ・ご注文は、弊社ホームページ、TEL 03-3811-7184、FAX 03-3813-0288 にて承ります。